

鳥取県福祉研究学会第14回研究発表会 発表要旨等一覧 R3. 2. 3現在

口述発表

○=当日発表者

分野	分野 No.	分科会場	発表方法	発表時間	研究代表者所属団体等	発表者氏名	発表テーマ	発表要旨	研究者氏名
高齢者福祉 (施設・在宅)	①	2階 K-205	オンライン	10:20~10:40	社会福祉法人あすなろ会 白兔あすなろ	藤縄 めぐみ	「小さな改善から始めよう」～できる事からひとつずつ～	当施設では、職員配置の変更により、職員の精神的、身体的負担が多くなっているのが現状。負担軽減に向け、業務内の『3M (ムリ・ムダ・ムラ)』を見える化し、PDCAサイクルの方法を繰り返していく事で、改善活動に取り組んだ。	○藤縄 めぐみ ○山本 裕輝
	②			10:45~11:05	社会福祉法人あすなろ会 河原あすなろ	安木 実可	訪問歯科診療による嚥下機能向上に向けて～形あるものを食べて欲しい～	定期的な訪問歯科診療による医療機関の指導と、多職種で連携することで機能が改善した事例報告。	○安木 実可 ○平田 静 谷口 加奈
	③			11:10~11:30	社会福祉法人こうほうえん デイサービスセンターよなご幸福苑	林原 美佳	デイサービスセンターにおける認知症高齢者への単発で行う音楽療法の有効性Ⅱ～複合評価及び分析～	当苑の利用者にあつた音楽療法プログラムを作成・実施を行い、DementiaCareMapping・CGI-I (高齢者音楽療法因子評価表)・Wong-Bakerによるフェイススケール・NPI-Q・アンケートを使用し、効果を検証した。その結果、利用者の心地よい時間の増加・心身の状態の維持と向上・在宅でのBPSDや介護負担の軽減につながる事が示唆された。	○林原 美佳

分野	分野 No.	分科会場	発表 方法	発表 時間	研究代表者 所属団体等	発表者 氏名	発表テーマ	発表要旨	研究者氏名
児童福祉	①	2階 K-204	会場	10:20～10:40	社会福祉法人鳥取こども学園 子ども家庭支援センター「希望館」	松本 史哉	子ども家庭支援センター「希望館」のこれまでの振り返り、今後の展望を考える。	20年間の事業を振り返り、今後の在り方を検討する。	○松本 史哉
	②		オンライン	10:45～11:05	社会福祉法人鳥取福祉会 津ノ井保育園	新 茂雄	新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行いながらの身体づくり	感染症対策による活動制限・運動不足の長期化の影響で、子どもの発育・発達不足が懸念されている。その中で、保育士等が主体性を育む運動遊びが実践できるように密を避け、時間・場所・人との関わり方を工夫しながら行った保育の検証。	○新 茂雄
	③		オンライン	11:10～11:30	社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会	中井 一途	保育士確保に関する分析と方策～学生支援の実践～	新制度が始まり、鳥取県内の保育の受け皿が急激に増えたことにより、保育士のニーズが高まった。本稿では、保育士・保育所支援センターが実施する学生支援で得られた情報等を基に学生の就職に関する現状を分析し、他県の保育士確保策との比較もしながら今後必要となる保育士確保の方策に繋げる。	○中井 一途 居川 栗山 有沙 佐織
	④		オンライン	11:35～11:55	社会福祉法人あすなる会 鳥取あすなる保育園	桑村 文	「おもしろそう やってみよう 主体的に取り組む子どもを目指して」～自ら体を動かしたくなるような環境の工夫～	遊ぶことに興味を示さない子や体を動かすことに消極的な子もいることから、自ら体を動かしたくなる環境作りが必要ではないかと考えた。保育士の関わりや、遊具や遊びが子ども達の発達や興味・関心に沿っているかなど、「環境」についての研究を発表する。	○桑村 文 ○木村 香里

分野	分野 No.	分科会場	発表 方法	発表 時間	研究代表者 所属団体等	発表者 氏名	発表テーマ	発表要旨	研究者氏名
地域 福祉	①	2階 K-201	オン ライ ン	10:20～10:40	社会福祉法人琴浦町社会 福祉協議会	森下 大樹	琴浦町の住宅福祉課題～相談援助 と集落への聞きとりから見えてき たもの～	相談援助と集落への聞きとりにより琴浦町の住宅課題 を分析し今後の課題解決に向けた支援について考察し た。	○森下 大樹
	②		会 場	10:45～11:05	社会福祉法人米子市社会 福祉協議会	谷口 佑介	「住民の合意形成に重点をおいた 地域づくりの進め方～加茂地区福 祉のまちづくりプラン策定経過よ り～」	地域住民の代表者で構成される地域福祉推進委員会 と、米子市社会福祉協議会の職員とが協働で策定する 『福祉のまちづくりプラン（地区版地域福祉活動計 画）』の策定プロセスの中で、米子市社協のコミュニ ティワーカーが継続的に関わることによって、地域住 民の主体的な計画立案を促してきた課程を考察する。	○谷口 佑介 森本 一義
	③		11:10～11:30	社会福祉法人日吉津村社 会福祉協議会	田嶋 隆子	「向こう三軒両隣、おたがいさま で支え合うために」	地域における住民同士の絆が弱まっているという課題 から行った、気かけ合う心の醸成、助け合い・支え 合いの地域づくり。	○田嶋 隆子 荒嶋 みどり	

ポスター発表（会場：鳥取看護大学1階ロビー）

分野	No.	研究代表者 所属団体等	発表者 氏名	発表テーマ	発表要旨	研究者氏名
ポスター発表	①	特定非営利活動法人あいおらいと	田中 進	質の高い福祉サービスをめざして～福祉サービス第三者評価を通して～	福祉サービス第三者評価は、「福祉サービスの質の向上」「利用者が施設を選択する時などの情報の提供」を目的としています。今回、第三者評価機関である私達「あいおらいと」の第三者評価の取り組みや実践について、全福祉施設の皆さまに紹介させていただきたいと思います。	○田中 進 長谷川 理恵